こどもダンスカンパニー

KIDSASTAR

自主公演 VOL.1



〈香港公演/まつりえれこっちゃみやざき2019出品作品〉

★出演★

こどもコンテンポラリーダンスカンパニーKID'S ☆STAR

2019年12月28日(±) OPEN 13:00 START 13:30

★会場★

透明体育館きらきら/国際こども・せいねん劇場みやざき

★協力★

NPO 法人 MIYAZAKI C-DANCE CENTER ・ んまつーポス ・NPO 法人みやざき子ども文化センター

プログラム

「マリンバ天国」

Best marimba challenge 4th March 2016 (Zimbabwe School Competition) の高校生みたいに子 どもたちが遊んでみた。(初演: 2016.7.23)

- ◆第 68 回舞踊学会大会上演作品 ◆日南サンサンカーニバル「実行委員会長賞」
- ◆第6回全日本小中学生ダンスコンクール九州大会「審査員奨励賞」

逆転!キッズ☆スターに協力してもらい、んまつーポスの海外進出を応援する企画。 「んまつーポスの3つの教材を踊って、撮影して、海外にプロモーションする」

◆文部科学省「日本型教育の海外展開推進事業(EDU-Port ニッポン)」)

「夜の動物園」

「暑い国からきたスパイ」

「富士山」

※教材提供: 高橋るみ子(宮崎大学産学・地域連携センター客員教授/振付家/舞踊教育)

「あのね」

後藤美月さんの絵本になる前の小話と、自分の名前の「あのね」より。
「さむいひのオーレ」「ゆきのしゅみ」「きのうのけんか」「みなとまちかくしばしょ」「かちかち」
「こんなこんやのこんばんわ」「せんたくきスイッチ」「かえりみちドレミ」
「ほしいもののつくりかた」「ミシンをふんでる」「中表にぬう」「たべたいたい」



メンバー紹介

加行 愛羽/加行 絆愛/大田原 美結中村 夢佳/多炭 真歩/多炭 敦詞 藤本 想/兒玉 あいな/富山 凛 片山 鉄生/市原 昊子/有馬 那奈福田 逢司/大曲 芽愛/河野 愛菜





KIDSASTAR

「学校や家庭だけでなく、もっとたくさん の友達や大人と出会って欲しい」 「異年齢の友達と一緒に作り上げる感動を 体験してほしい」

「自分を表現すること(自己主張やコミュニケーション能力)を身に付けて欲しい」

という思いからこのダンスチームを2006 年に結成しました。



日本中ほぼ例を見ない、こどもコンテンポラリーダンスカンパニーとして活動している KID'S☆STAR。

えれこっちゃに出場することを目的にしていた初期から、ダンスを創ってどこで踊るかを楽しみはじめた近年。

「そろそろ東京で踊りたいです!」 「東京でも踊ったので、次は海外に!!」 「香港で踊れたから、今度は 単独公演がしたい!!!」

次は何がしたいと言い出すか・・・

これからも、子どもも大人も関わる人全てが、正解のない課題に向き合い、創造的・創作的に活動を楽しみ、いつでもどこでもフルスイングしていきます。

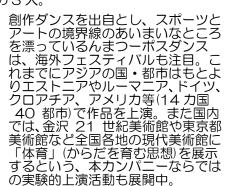
そうそう、今回の公演のためにつくった新作「あのね」。 作品のヒントにしたのは、婦人之友に12カ月間掲載された「あのね」という小話。

作者の後藤美月さんによると、絵本になる前の小話の気持ちで作ったとか。

小話をダンスにするとなんだか不思議でなんだかハッピーです。

んまつーポス (KID' S☆STAR講師) んまつーポス

2006 年結成。 逆さにこだわったコンテンポラリーダンスカンパニー。だからカンパニーの名前もスポーツマンの逆さ読み。メインメンバーは、豊福彬文、みのわそうへい、児玉孝文の3人。



これらアートによる「誰一人取り残さない世界」 (SDGs)の実現を図る活動の再現性が評価され、キッズデザイン賞を3年連続受賞(第11回/復興支援部門、第12回/アート・創作部門キッズデザイン協議会会長賞、第13回/クリエイティブ部門経済産業大臣賞)。

また、"公立ではない公共の劇場"の可能性を拓くことを目的に、2019 年 3 月に、日中は保育園の子どもたちの体育館、週末と夜はコンテンポラリーダンスを上演する劇場という二つの機能をもつ「透明体育館きらきら/国際こども・せいねん劇場みやざ、き」(愛称:CandY シアター)を宮崎にオープン。……





KID'S★STARと一緒に、楽しみませんか?

〈募集対象〉 小学 1 年生~小学 5 年生 〈レッスン日〉 月 2 回金曜日 18:00~19:30 ※ステージ前には練習回数が増えることがあります。 〈レッスン会場〉

透明体育館きらきら/国際こども・せいねん劇場みやざき 〈レッスン料〉 1 回 1,500 円

見学・体験・人会は、いつでも受付ています!

〈お問い合わせ先〉

TEL 0985-61-7590 FAX 0985-61-3635

E-mail center@kodomo-bunka.org

HP www.kodomo-bunka.org